国際協力事業団年報

1988

国際協力事業団

国際協力事業団年報 1988

国際協力事業団
Japan International Cooperation Agency

JICA LIBRARY
1068119[5]

国際協力事業団年報

1988

国際協力事業団

国際協力事業団
18243
マイクロ
フィルム作成

序

開発途上諸国を取り巻く最近の国際経済環境は，新興工業国・地域（NIES）等一部に明るさは見られるものの，依然として，累積債務の悪化，一次産品価格の低下などによって南北間の格差は拡大し，さらには開発途上国間での格差，いわゆる「南南問題」も顕在化するなど，状況は一層複雑なものとなっております。

一方，先進援助諸国の間では，1980年代に入って，経済の低成長とともに，実質的援助量が停滞ないし減少するいわゆる“援助疲れ”の傾向を示しております。

こうした中で，我が国は，1977年以来三次にわたる政府開発援助（ODA）の中期目標を掲げ，昭和62年（暦年）には我が国のODAは74億5400万ドルで，対国民総生産（GNP）比も0.31％となって，前年同様，米国に次ぎ世界第二位となるなど，その着実な達成に努めてまいりました。さらに政府は，竹下総理のイニシアティブによる国際協力構想に基づいた「世界に貢献する日本」としての立場を一層促進する観点から，本年６月にODAに関する第四次中期目標を設定し，先進援助諸国の中における我が国の経済規模の割合に見合った水準までODAを引き上げ，「今後５カ年間（1988～92年）のODA実績総額を500億ドル以上とするよう努めるとともに，ODAの対GNP比の着実な改善と質的拡充に努力する」旨表明しました。

技術協力および無償資金協力の実施を中心に我が国のODAの重要な一翼を担う国際協力事業団としては，この基本方針を受け，援助実施体制の強化を図るべく，要員や施設の拡充，コンサルタント活用を含む民間活動との連携強化など適正かつ効率的な事業を推進していく所存でありますが，もとより，国民各層の理解，支援なしにはこの目的達成は望み得ません。

このような観点から，ここに当事業団の昭和62年度事業実績を中心とした「国際協力事業団年報」を刊行いたしました。この年報が当事業団事業についての一層のご理解を得るための一助となれば幸いであります。

昭和63年10月

国際協力事業団
総裁 柳谷謙介

目　　次

第１章　国際協力事業団とその事業 …… 1

第２章　技術協力事業 …… 21

第３章　人材の養成・確保及び福利厚生事業 ……299

第４章　無償資金協力事業 ……313

第５章　開発協力事業 ……347

第６章　青年海外協力隊事業 ……361

第７章　海外移住事業 ……385

第８章　災害援助等協力事業 ……411

第９章　その他の業務 ……417

付　録　統計・資料編 ……427

■第１章　国際協力事業団とその事業 …… 1

■第２章　技術協力事業 …… 21
第１節　研修員受入事業 …… 21
第１　事業の概要 …… 21
第２　昭和62年度事業実績 …… 23
１．集団研修コース …… 24
２．個別研修コース …… 54
３．特別研修 …… 54
４．第三国研修 …… 56
５．研修関連業務 …… 63
第２節　青年招聘事業 …… 67
第１　事業の概要 …… 67
第２　昭和62年度事業実績 …… 69
第３節　専門家派遣事業 …… 73
第１　事業の概要 …… 73
第２　昭和62年度事業実績（専門家派遣事例） …… 81
第４節　機材供与事業 …… 89
第１　事業の概要 …… 89
第２　昭和62年度事業実績 …… 89
第５節　プロジェクト方式技術協力事業 …… 97
Ⅰ．技術協力センター事業 …… 101
第１　事業の概要 …… 101
第２　昭和62年度事業実績 …… 101
附図　昭和62年度技術協力センター配置図 …… 103
第３　昭和62年度プロジェクト別実績 …… 104
Ⅱ．保健医療協力事業 …… 144
第１　事業の概要 …… 144
第２　昭和62年度事業実績 …… 145
附図　昭和62年度保健医療協力プロジェクト配置図 …… 147
（人口・家族計画協力プロジェクトを含む）
第３　昭和62年度プロジェクト別実績 …… 148
Ⅲ．人口・家族計画協力事業 …… 167
第１　事業の概要 …… 167
第２　昭和62年度事業実績 …… 167
第３　昭和62年度プロジェクト別実績 …… 168
Ⅳ．農林水産業協力事業 …… 172
第１　事業の概要 …… 172
第２　昭和62年度事業実績 …… 172
附図　昭和62年度農林水産業協力プロジェクト配置図 …… 173
第３　昭和62年度プロジェクト別実績 …… 174

Ⅴ．産業開発協力事業 ……218
第１　事業の概要 ……218
第２　昭和62年度事業実績 ……218
附図　昭和62年度産業開発協力プロジェクト配置図 ……219
第３　昭和62年度プロジェクト別実績 ……220
第６節　開発調査事業 ……234
第１　事業の概要 ……234
１．マスタープラン等の作成を目的とする調査（M/P） ……234
２．地図，海図の作成を目的とする調査 ……234
３．事前調査 ……235
４．フィージビリティ等の調査（F/S） ……235
５．資金協力に直接関連する調査 ……235
６．無償資金協力に直接関連する調査 ……236
７．実施設計 ……236
８．資源開発協力基礎調査 ……236
９．アフターケアを目的とする調査 ……236
10．林業，水産資源の賦存状況等に関する調査 ……236
11．援助効率促進を目的とする調査 ……237
第２　昭和62年度事業実績 ……237
第３　開発調査事業の推移 ……292

■第３章　人材の養成・確保及び福利厚生事業 ……299
第１　事業の概要 ……299
１．人材確保事業（本部，ただし国際協力専門員の管理は総合研修所） ……300
２．人材養成事業（総合研修所） ……300
３．調査研究事業（総合研修所） ……300
４．情報整備・提供事業（総合研修所） ……300
５．技術移転国際会議の開催（本部及び総合研修所） ……300
６．専門家の処遇の改善及び福利厚生事業（本部） ……300
第２　昭和62年度人材確保事業の実績 ……301
１．専門家の登録 ……301
２．国際協力専門員 ……301
３．特別嘱託 ……301
４．専門技術嘱託 ……302
第３　昭和62年度人材養成事業の実績 ……302
１．専門家派遣前研修 ……302
２．中期研修 ……303
３．海外長期研修 ……304
４．国内長期技術研修 ……306
５．その他の研修 ……306
第４　昭和62年度調査研究事業実績 ……308

1．技術移転に関する調査研究の推進 ……308
2．研修用映画等視聴覚教材の作成 ……309
第5　技術移転情報整備・提供事業実績 ……310
1．技術移転に関する情報の収集，加工，提供システムの整備・拡充 ……310
2．国内外の関係機関との連携強化 ……310
第6　技術移転国際会議開催実績 ……311
第7　専門家にかかる処遇制度の改善，整備実績 ……311
第8　専門家の福利厚生事業実績 ……312

■第4章　無償資金協力事業 ……313
第1　事業の概要 ……313
1．基本設計調査 ……313
2．実施促進業務 ……314
3．無償資金協力効率促進業務 ……315
第2　昭和62年度事業実績 ……316
1．基本設計調査 ……316
2．実施促進業務 ……316
3．フォローアップ協力 ……317
4．効率促進業務 ……317

■第5章　開発協力事業 ……347
第1　事業の概要 ……347
1．開発投融資業務 ……347
2．調査・技術指導業務 ……348
第2　昭和62年度事業実績 ……352
1．開発投融資業務実績 ……352
2．調査・指導業務実績 ……353

■第6章　青年海外協力隊事業 ……361
第1　事業の概要 ……361
第2　昭和62年度事業実績 ……362
1．隊員の募集 ……362
2．地方への展開 ……364
3．地方公共団体の行う海外技術協力事業（研修員受入）に対する協力 ……364
4．隊員の選考 ……364
5．技術研修制度について ……364
6．公報，啓発活動 ……365
7．現職者の参加体制 ……367
8．帰国隊員対策と就職状況 ……368
9．補償制度 ……369
10．派遣前訓練 ……369

11．隊員派遣（シニア隊員を含む）……373
第３　国別の協力活動状況……373

■第７章　海外移住事業……385
第１　事業の概要……385
第２　昭和62年度事業実績……385
１．海外移住に関する調査及び知識の普及……385
２．移住者に対する訓練講習……389
３．渡航のための援助及び指導……390
４．海外開発青年……390
５．農業移住者に対する相談及び指導……391
６．移住者の生活環境整備……395
７．移住業務にかかわる研修員の受入れ……398
８．入植地の取得・造成・管理及び譲渡並びに取得の斡旋……401
９．投融資業務……402
10．特殊業務……404

■第８章　災害援助等協力事業……411
第１　事業の概要……411
１．設立の経緯……411
２．趣旨……411
３．国際緊急援助体制……411
４．援助隊の構成……412
５．各チームによる援助の内容……412
６．機材の調達・備蓄……413
第２　昭和62年度事業実績……413

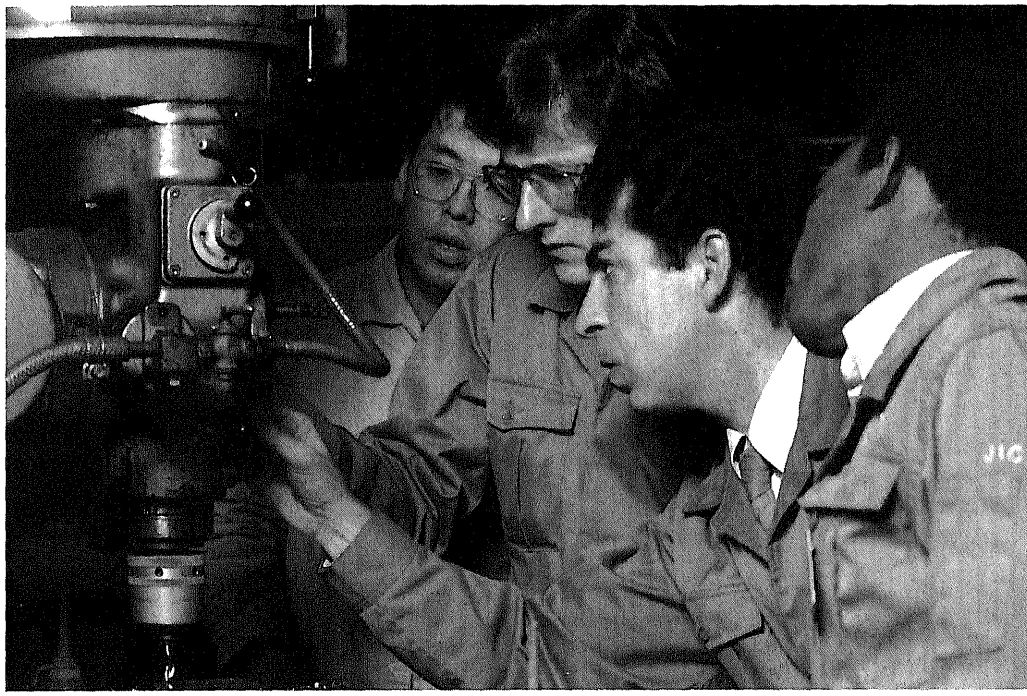
■第９章　その他の業務……417
１．情報管理業務……417
２．電子計算機関係業務……418
３．広報関係業務……420
４．企画調整業務……421
５．地域別・国別調査，計画及び調整業務……423
６．評価活動……423

■付録　統計・資料編

統計をみるときの注意事項 ……427
1．国際協力事業団予算の推移 ……429
2．海外技術協力事業費年度別執行状況 ……430
3．海外技術協力事業費年度別執行実績 ……431
4．形態別・年度別実績総括表 ……431
5．地域別・形態別・経費・人数実績総括表 ……432
6．国別・援助形態別実績（上位20カ国） ……434
(1)　経費実績 ……434
(2)　人数実績 ……436
7．経費実績の事業別構成比 ……438
8．地域別・事業別（予算科目別）経費実績（昭和29年４月１日～昭和63年３月31日） …440
9．経費実績の地域別構成比 ……444
10．年度別・形態別人数実績 ……444
11．形態別・事業別・年度別総括実績 ……445
12．形態別・分野別人数実績 ……446
13．地域別・国別・分野別，研修員，専門家，調査団，協力隊，移住者実績 ……447
(1)　累計実績（昭和27年度～昭和62年度） ……447
(2)　昭和62年度実績 ……537
14．地域別・国別・事業別（予算科目別）経費実績総表 ……586
(1)　累計実績（昭和29年４月１日～昭和63年３月31日） ……586
(2)　昭和62年度実績 ……594
15．国際協力事業団組織図 ……600
16．機関所在地一覧 ……602
年表 ……604

■カラー写真

金属加工技術を学ぶ（国内：研修員受入事業） ……ix
青年の交流（国内：青年招聘事業） ……ix
沿岸漁業の技術指導（コロンビア：専門家派遣事業） ……x
園芸の技術指導（ネパール：プロジェクト方式技術協力） ……x
機械工学の技術指導（ケニア：プロジェクト方式技術協力） ……xi
看護管理の技術指導（エジプト：プロジェクト方式技術協力） ……xi
地下水源開発（中国：開発調査事業） ……xii
派遣前の健康管理研修（国内：人材養成確保事業） ……xii
生活用水開発（ルワンダ：無償資金協力事業） ……xiii
青少年教育訓練センター（スリ・ランカ：無償資金協力事業） ……xiii
自動車整備の技術指導（西サモア：青年海外協力隊事業） ……xiv
整地作業を行う移住者（ボリヴィア：海外移住事業） ……xiv



金属加工技術を学ぶ（国内：研修員受入事業）

青年の交流（国内：青年招聘事業）